

商業都市

環境

デザイン

の 今と

2016.11.26.Sat
PM16:30 OPEN
PM17:00 START

次

これからの“みせ”における“ファブリック”

千葉大学柘植研究室・公益社団法人商業施設技術団体連合会 共催 デザインシンポジウム

GUESTS

柘植 喜治氏 (公益社団法人商業施設技術団体連合会会長/千葉大学大学院教授)
佐々木 啓資氏 (株式会社乃村工藝社 A.N.D.)
南田 あゆみ氏 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)
平本 知樹氏 (株式会社wip)
加藤 優一氏 (株式会社オープン・エー)

DATE・PLACE

平成28年11月26日土曜日
建築会館3階 [308] 会議室 40席先着制
(予約等は受付けておりません。ご了承ください。)
参加費無料

PROGRAM

16:30 開場 17:00 開始
19:20 終了予定 (延長する場合がございます。)

商業・都市・環境デザインの今と次

これからの“みせ”における“ファブリック”

平成28年11月26日土曜日 16:30開場 17:00開始

ゲストデザイナー

柘植 喜治氏 (公益社団法人商業施設技術団体連合会会長/千葉大学大学院教授)

佐々木啓資氏 (株式会社乃村工芸社 A.N.D.)

南田あゆみ氏 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

平本 知樹氏 (株式会社 wip)

加藤 優一氏 (株式会社オープン・エー)

プレゼンター

千葉大学柘植研究室

プログラム

17:00 始まりのご挨拶・ゲスト紹介

17:10 プレゼンテーション

18:15 ディスカッション

19:00 質疑応答

19:20 終わりのご挨拶

会場

東京都港区芝5丁目26-20

JR田町駅, 都営地下鉄三田駅 建築会館 3階会議室 [308]

40席先着制・参加費無料 (予約等は受付けておりません。ご了承ください。)

実施概要

2016年の今、リオオリンピック・パラリンピックが終わり、2020東京オリンピック・パラリンピックの空間デザインに関心が集まっています。リオでは予算的な背景から仮設的な会場デザインが採用され、成功を収めました。日本でも、2020東京五輪の参考にと、デザイン業界はもちろんのこと、世間一般からの注目が集まっています。

すなわち、ひたすらに「作る」という考え方から、短期的で、仮設・暫定的な「作らない・壊さないデザイン」という考え方が求められるようになってきているのではないのでしょうか。

そんな、2020東京五輪への期待膨らむこの時節、公益社団法人商業施設技術団体連合会が毎年開催している主張する「みせ」学生デザインコンペでは、今回・14回を数え、あらたに帝人フロンティア株式会社が特別協賛し、「ファブリック部門賞」が新設されます。

以上のような経緯から、本セミナーでは「ファブリック」という、1素材を切り口としてこれからのデザインに踏み込みます。千葉大学柘植研究室にて「これからの“みせ”における“ファブリック”」について調査・研究したプレゼンテーションを発表し、現役のデザイナーをお招きして議論を交わしていただきます。

ファブリックは1素材で1要素にすぎませんが、そこから可能性を広げ、掘り下げるようなプレゼンテーションを題材とし、パネラーの方々にはデザインの「今と次」、「2016~2020」を語っていただきたいと思います。

分野を超えた様々なデザイナー・学生にとって、フランクな討論の場になれば幸いです。

お問い合わせ

本シンポジウムは参加費無料・申込不要です。その他お問い合わせは以下アドレスまでお願い致します。

シンポジウム事務局: symp@jtocs.or.jp